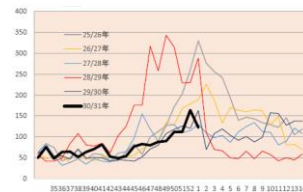
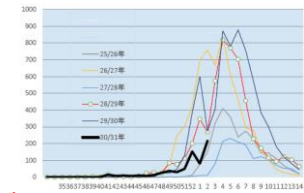


安佐医師会サーベイランス週報 第52週・1週 平成30年12月24日(月)～平成31年1月6日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対 象 人 口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点	389,882名		
1	RSウイルス感染症	7		1			1			1	10	↓	<p>【第52、第1週 安佐圏域での各種感染症の動向】 安佐地区 年末年始にインフルエンザ 注意報レベル!</p> <p>1. RSウイルス感染症: 12→10件 (52週と1週の合計 以下同じ)</p> <p>2. 咽頭結膜熱: 6→4件</p> <p>3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 53→65件</p> <p>4. 感染性胃腸炎: 154→241件 多い</p> <p>5. 水痘12→12件 少し報告多い</p> <p>6. 手足口病: 2→2件</p> <p>8. 突発性発疹: 2→10件 多い</p> <p>11. 流行性耳下腺炎: 7→10件</p> <p>12. インフルエンザ:A型297件 <small>…祇園74件→49件、 安古市17件→38件、 沼田3件→31件、 佐東2件→54件、 可部42件→40件、 高陽12件→62件</small> B型0件</p> <p><安佐地区 感染性胃腸炎の推移> <small>…グラフは52週と1週は別に表示</small></p>  <p>・感染性胃腸炎の原因はノロGⅡ、 細菌性は大腸菌、カンピロ 食中毒事例はノロウイルス</p> <p><インフルエンザ患者の推移> <small>…グラフは52週と1週は別に表示</small></p>  <p>・定点当たり10.6 注意報レベル <small>(診療実日数を勘案して算出) AH1pdmが7～8割、AH3が2～3割、B型少々</small></p>
2	咽頭結膜熱			1			1			2	4	↓	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	9	24		5	16				65	↑	
4	感染性胃腸炎	31	40	30	11	43	68	4	14		241	↑	
5	水痘	7	3	1				1			12	→	
6	手足口病	1		1							2	→	
7	伝染性紅斑	1				1					2	↑	
8	突発性発疹	3	2	2		3					10	↑	
9	百日せき			1							1	↑	
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎	1	2				7				10	↑	
12-A	インフルエンザ(A型)	49	38	31	54	40	62	8	6	9	297	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		5			2					7	↑	
15	麻疹												
16	風疹												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎									1	1	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	その他			1			1			1	3	↑	
合計		111	99	93	65	94	156	13	20	14	665		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言「**イトコール**」安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風疹、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り